



福村 真紀子

ふくむら まきこ

FUKUMURA Makiko

メッセージ

日本語で学術的文章を書いているみなさん、学術的文章を書くことは母語でも大変なのに、外国語で書くのは本当に努力が必要だと思います。

みなさんが満足できる文章が書けるように、お一人おひとりの研究のテーマに私自身が興味を持ってサポートしたいと思います。よろしく願いいたします。

専門・研究分野

日本語教育・地域日本語教育

講師紹介

早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程修了、博士（日本語教育学）。東京外国語大学留学生日本語教育研究センター 非常勤講師、早稲田大学日本語教育研究センター インストラクター（非常勤）、武蔵野美術大学 非常勤講師、早稲田大学日本語教育研究センター 招聘研究員を経て、言語文化教育研究会理事兼交流委員会委員長を歴任、現在、茨城大学助教。

著書・共著『市民性形成とことばの教育—母語・第二言語・外国語を超えて—』（くろしお出版、243頁。編者：細川英雄、尾辻恵美、マルチェッラ・マリオッティ、分担執筆：牛窪隆太、佐藤正則、福村真紀子、市島典子）（担当章：「地域社会はどのように「共生」支えるのか—「市民」としての意識化を目指す活動へ」 pp.128-150）2016年8月。論文「地域日本語教育から創る「公共の場」—結婚移住女性をめぐる研究を手がかりに—」『早稲田日本語教育学』第22号、pp.81-100、2017年6月。

「人的ネットワーク構築に向けた地域日本語教育の課題—公共圏と親密圏が混じり合う場をつくる—」『リテラシーズ』第22巻第1号、pp.67-81、2019年10月、等。